

○近畿・中国・四国地方の地震活動

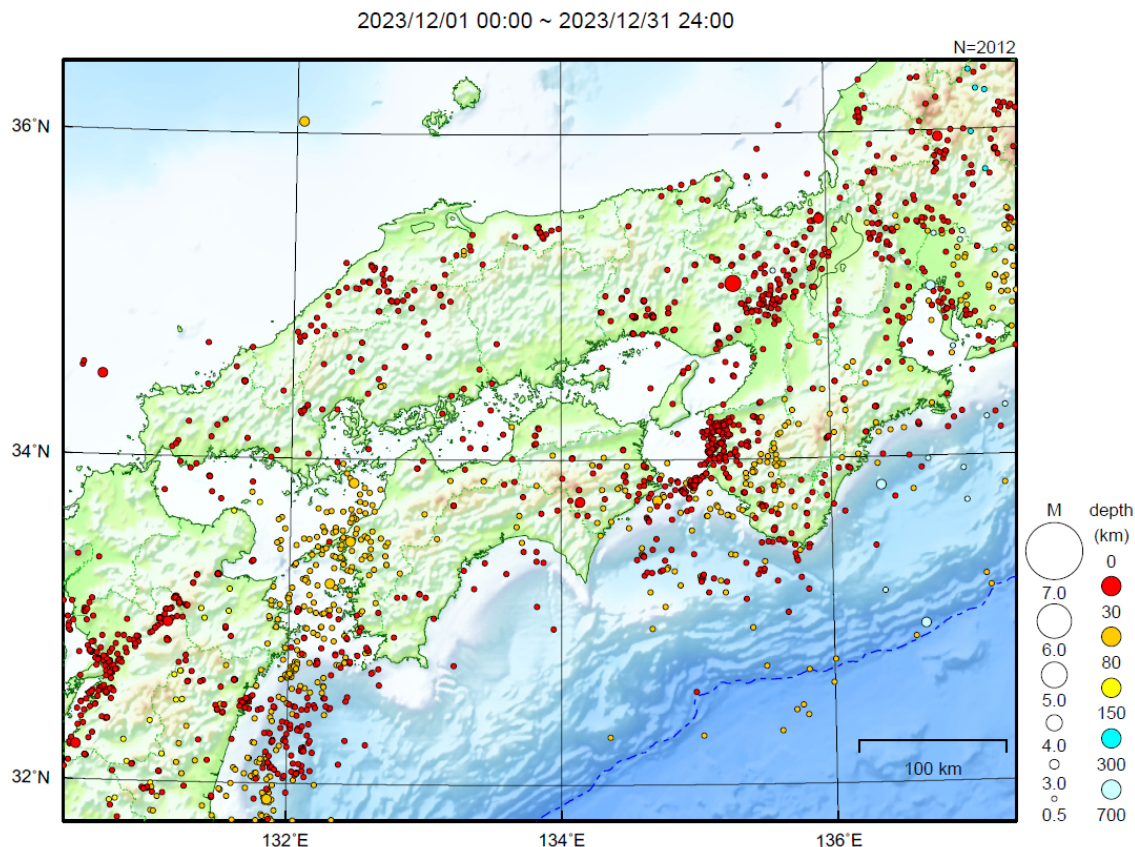


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2023年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は10回（11月は17回）であった。
12月中の主な活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

（図の範囲外）

2日23時37分（日本時間）にフィリピン諸島、ミンダナオの深さ40kmでMw7.5の地震（気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震により、伊豆諸島の八丈島八重根で0.4mなど、宮城県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸、沖縄県、伊豆諸島及び小笠原諸島で津波を観測した（p.49～56参照）。

近畿・中国・四国地方では、和歌山県の串本町袋港で17cmなど、和歌山県、徳島県、高知県及び大阪府の岬町淡輪で津波を観測した。